

N E D O国際実証事業（実証要件適合性等調査）の採択について

2022年6月2日

株式会社やまなし水素ジェンカンパニー
スズキ株式会社

株式会社やまなし水素ジェンカンパニー（本社：山梨県甲府市、代表取締役社長：
なかがわひろき
中澤 宏樹、以下「YHC」）と、スズキ株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役社
すずきとしひろ
長：鈴木 俊宏、以下「スズキ」）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開
発機構（NEDO）が公募した「2022年度「エネルギー消費の効率化等に資する我が
国技術の国際実証事業（実証要件適合性等調査）」に、「インドの工場における効率
的な熱運用を実現するための水素技術等実証要件適合性調査（インド・ハリヤナ州）」
を提案し、採択を受けました。

当該事業については、再生可能エネルギーの導入が進むインド国内において、その余
剰電力を利用し、パワー・ツー・ガス（P2G）システムによって水素製造を行い、工場
内における最適な熱運用システムの構築の可能性検討するもので、インド国内のポテン
シャル調査、マルチ・スズキ・インディア社（※）のマネサール工場を対象として、水素
需要量やコスト等の調査を行います。事業期間は2023年3月までです。

YHCとスズキは、カーボンニュートラルの実現に向け、気象環境が異なる地におい
て、我が国の優れた水電解技術により、化石燃料を消費する海外工場でのエネルギー転
換の最適プロセスを得るため、連携して当該事業に取り組みます。

※スズキのインド国内における四輪車の生産販売を行う子会社

<本発表内容に関するお問い合わせ先>

YHC （山梨県企業局電気課新エネルギーシステム推進室内） TEL：055-234-5268（直通）

スズキ 広報部 海外広報グループ TEL：053-440-2030

東京広報グループ TEL：03-5425-2158